本院を受診される皆さまへ

市立四日市病院　四日市市病院事業管理者　蜂須賀　丈博
NPO 法人 MMC 卒後臨床研修センター長
（三重大学医学部附属病院長） 佐久間　肇

三重県オンライン臨床教育評価システム（MMC e 研修医手帳）の利用について

本院は、臨床研修医の育成を行っている基幹型臨床研修病院です。

厚生労働省の臨床研修ガイドラインに基づき、当院において別途定めた臨床研修理念のもと、将来専門とする分野に関わらず、幅広い疾患・病態に 対応できる医師の育成に取り組んでいます。

研修医は国の資格を有する臨床研修指導医の下で病棟・外来等にて担当医の一人として診療にあたりますが、診療の安全と質には十分な配慮を行っており、患者さんの同意及び指導医の責任の下、十分な指導・監督のもとで診療を行っております。

医師の研修では、研修医が診療した患者さんの医療情報が、NPO 法人 MMC 卒後臨床研修センター（三重大学内に設置）に、個人情報を取り除いた形で送られます。この医療情報の移送・管理にはオンライン臨床教育評価システム（MMC e 研修医手帳システム）が使用されます。MMC e 研修医手帳システムは、三重県下１２の基幹型臨床研修病院の協力の下、NPO 法人 MMC 卒後臨床研修センターが開発した、医師臨床研修制度指導ガイドラインに準拠したオンラインシステムです。三重県下ほとんどの臨床研修病院で使用され、臨床研修指導医・メディカルスタッフ（看護師ほか)の指導者が、三重県全体で若い医療者（臨床研修医）の教育や評価のために使用するもので、高度なセキュリティにより守られています。

この MMC e 研修医手帳によって集められた研修情報は、臨床研修プログラムの策定・改善、若い医師のキャリア支援をはじめとする良い医療者を育成するための臨床教育に使用されます。さらに、集積された研修情報は、医師の研修・教育などに関する知識の共有を目的とした教育研究に二次的に利用されることがあります。

個人情報を除いた患者さんの医療情報を集積し、医師の研修・教育のために使用すること、及び、将来的に二次利用して研究に用いることに関して、ご質問・ご意見がある方は以下に記載されているこの研究の担当までお知らせください。

市立四日市病院 総務課 臨床研修担当